

## 東京都庁からの展望

日本の首都・東京の全てが見渡せた。高さ 202m、地上 45 階を高速エレベーターで 55 秒。東京都庁の展望台からは 1290 万人余りの東京都に住む人の生活が見えるような思いがした。

ここからの眺めは実に素晴らしいものがある。東を見てみるといま建設中の「東京スカイツリー」が頂点まで建ち上がり、朝日に輝き日本一の高さが一際目立っていた。そして南には東京タワーから六本木ヒルズ、東京湾にレインボーブリッジからお台場が。西に回ると富士山が見事な姿を見せていた。純白に輝いた雪を頂いた姿は日本一の山に相応しい威厳を感じた。そして北には何処までも続く関東平野が広がっていた。

知らない街に行った時、まず一番高い所から見渡してみるのだと聞いたことがある。以来、山頂から、ビルの最上階から、タワーの展望台から地図を手元に東西南北の方向を確認。その後は何処を歩いても迷わずに目的地に到着出来るようになった。

私の人生の基礎となった 18 歳から 10 年間の青春時代は、中野区に住む都民の一人であった。中野駅前から見上げる「中野サンプラザ」は巨大な建物であるが、ここから見るとまるで白い三角の積み木のようにしか見えない。

展望台のフロアは喫茶コーナー土産物売りのほか、この日は絵画展が開催されており 1～2 時間はアツという間に過ぎてしまう。この素晴らしい展望台が無料だと聞いて思わず驚きの声を上げてしまった。今まで知らなかったがここは東京見物の名所なのだ。撮影 2011 年冬

